

平成27年度予算見積調書

課室名：障害者支援課
 担当名：施設整備・法人指導担当
 内線：3313 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B102	障害児(者)福祉施設等施設整備費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児(者)援護施設等整備助成費		
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者総合支援法、児童福祉法			戦略項目				
						分野施策	020203 障害者の自立・生活支援			
1 事業概要 社会福祉法人等が設置する障害福祉サービス事業所等の施設整備費の一部を補助することによって、障害児(者)の日中活動の場や住まいの場の充実を図る。 また、施設利用者の安心・安全を確保するため、昭和56年以前に建築された耐震化未整備の障害児(者)福祉施設について、平成25年度～29年度の5年間の計画により、耐震化を進めていく。 (1) 障害児(者)福祉施設等施設整備費 953,640千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 通所施設の創設 8施設 953,640千円 (2) 事業計画 ア 通所施設の創設 日中活動の場である通所施設を創設することにより、障害者の自立の支援や社会経済活動への参加を推進する。 イ 老朽化等の改築 施設の改築、大規模修繕を行うことにより、利用者の安心・安全を確保するとともに、生活環境の改善を図る。 ウ 耐震化整備 (ア) 平成27年度 入所 0施設 (イ) 平成28年度 入所 2施設 通所 2施設 (ウ) 平成29年度 入所 1施設 通所 4施設 エ スプリンクラー整備 障害者入所施設について、スプリンクラーを整備することにより、利用者の安心・安全を確保する。 (3) 事業効果 通所事業所定員数 277名増						
2 事業主体及び負担区分 事業主体：社会福祉法人、医療法人等 負担区分：(国1/2・県1/4)事業主体1/4										
3 地方財政措置の状況 社会福祉施設整備事業債 充当率80% 行政改革推進債										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員【人件費】 本庁：0.8人×9,500 = 7,600千円 地域：3.2人×9,500 = 30,400千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		国庫支出金	繰入金	県債						
決定額	953,640	635,757		317,000				883	528,555	
前年額	1,482,195	970,793	17,333	494,000				69		